

**【算数】**

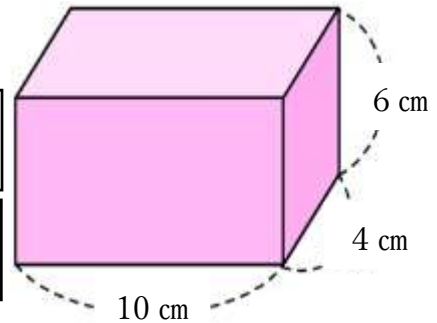
「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容>◆体積(教科書 28 ページ)

右の直方体の体積を求めよう。

式

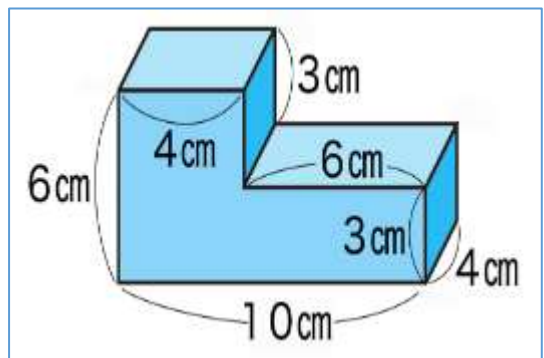
答え



※これまでの学習を思い出しながら考えよう。

右の直方体の体積を求めよう。

あれ？今度はL字の形をしているね。長さもたくさん表されている



ふくざつな形をしたものの体積はどう求めるといいのかな？

<自分の考え>

.....

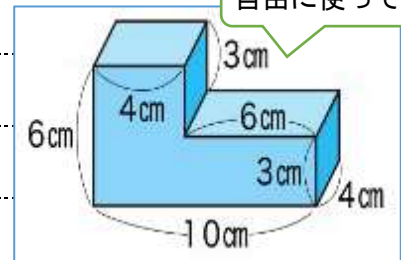
.....

.....

.....

.....

自由に使ってね！



※図に線を引いたり、数、式や言葉を書いたりして自分の考えを表そう。

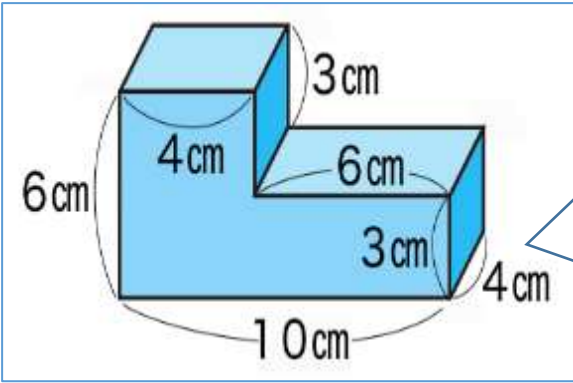
※図のどこに線を引いたら、体積が求めやすい形になるかな？

式

答え

※自分が考えた式と、計算した答えをまとめておこう。

次の式で表した人がいたよ。  $4 \times 4 \times 6 + 4 \times 6 \times 3$ 。図をどう見たのか考えよう。

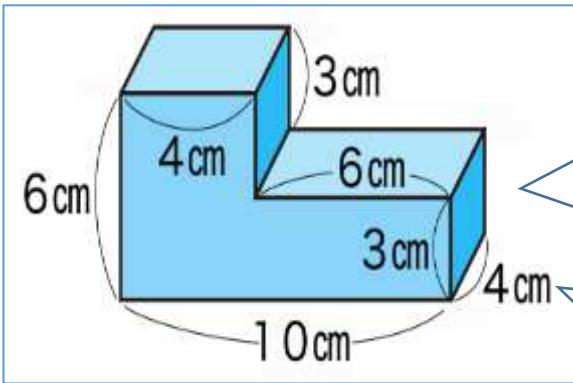


※どうやら 2 つの図形に分けて考えているようだよ！  $4 \times 4 \times 6$  は図のどこのことかな？それが見えたら、次は  $4 \times 6 \times 3$  を探そう！  
2 つの図形が見えたら、線を引いて見えるようにしよう。

※計算して自分の答えと同じか確かめてみよう。

答え

次の式で表した人もいました。  $4 \times 10 \times 6 - 4 \times 6 \times 3$ 。図をどう見たのか考えよう。

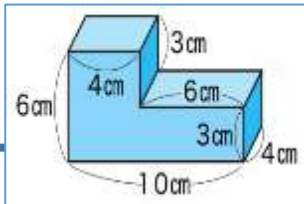


※これも 2 つの図形で考えているね。  $4 \times 10 \times 6$  の図形って、どんな図形かな？あれ？最初にやったような…。  
2 つの図形が見えたら、線をかいて見えるようにしよう。

※引き算になっているところにも着目してみよう。

答え

他の見方もあるかもしれないよ。時間があったら考えてみよう。



<上の式の考え方、またはふり返り>

.....

.....

.....

<保護者による関わり方のポイント>◆体積(教科書 28 ページ)

- 学習した形に直して体積を求める考え方が大切です。その中で、式と図をつなげてみる見方を大切にします。お子さんが式を読み取る際に、右の図を見せながら式とつなげるようにする方法もあります。

